

中和地区3市1町自立支援協議会
令和5年度第2回 相談支援部会 会議録

令和5年8月1日(火) 10:00～

大和高田市役所5階会議室6.7

記録者：青垣園

出席者：

葛城市社協、中和圏域マネージャー、生活支援センターなっつ、相談支援センターふわら、香芝市社協、青柿園、生活支援センターもちつもたれつ、生活支援センターしゅーく、相談支援センターどんぐり、まんだらトポス、葛城育成会、大和高田市社会福祉協議会、大和高田市社会福祉課、葛城市社会福祉課、香芝市社会福祉課、広陵町社会福祉課、

【内容】

○各市町村連絡会報告

・大和高田市

前回の高田市部会(7/28)で研修の打ち合わせ。児童の事業所から講師を招いて研修会を10/27に開催予定。相談支援体制の充実を図る。

・葛城市

連絡会実施(7/18) 障害福祉制度についての勉強会で2事業所を招き、事業活動の説明をしてもらう。

1. せせらぎ会(高田苑)

2. NPO アクト(4月から稼働のフリースクールについて話しを聞く)

初の試みとして連絡会終了後に各事業所だけ残りフリートークタイムを設けた。

次回開催予定：9/15

・香芝市・広陵町

合同で連絡会を開催(6/19)

内容としては、参加事業所の紹介・相談員個人の抱える課題の共有

次回開催予定日：8/21 障害福祉計画の見直し・検討。相談支援の充実について、拠点プロジェクトについての討論も行う

○事例検討会(児童、成人の事例を2グループに分けて検討会を実施)

グループA 事例提供者：(児童)・B 事例提供者：(成人)

手順・ルールとして

事前の情報提供は最小限に留める。

事例に集中する為、事例の説明中は極力メモを取らない。

事例の説明 → 質疑応答(15分程) → 事例の整理(ファシリテーター) →

支援の展開についてアイデア出し(15分程)：アイデアに対して事例提供者は反応しない →

まとめ(全体としては40分程を目安とする)

※ファシリテーター（進行）とは別に書記がいればスムーズだった？

初任者実習受け入れについて

・令和2年度以降、新カリキュラムが開始しているが、コロナ渦の影響もあり昨年までは各自テーマに沿って課題に取り組む。→令和5年度より実習を通して課題を作成・提出。

実習①相談支援プロセスの実践① ii（令和6年度より実施）

受講生の所属事務所が所在する市町村の基幹相談支援センター等に訪問し、制作物のケース共有・発表等を行う。（基幹相談支援センターがない場合は、市町村が開催している自立支援協議会等に訪問することも可）

実習②地域資源に関する情報収集 ii（令和5年度より実施）

地域資源に関する情報収集をすることを目的に、自立支援協議会等への参加・傍聴。

- ・R5年10/17～12/24の期間で各部会にて受講生を受け入れ、協議会への参加・傍聴が出来る機会を設ける。
- ・相談支援部会 → 次回10/3を予定していたが、受講生の参加に合わせて10/17に変更となる。
受講生参加に伴い、内容は自立支援協議会の仕組みや全体像についての説明が中心になる。
- ・前年度で全体会の説明で使用した資料を使い、改めて説明
- ・子供部会
- ・拠点プロジェクトについては3市1町では方向性の違いから、協議が進まないことがある為、現在は中止している。各々の役割に取り組み、各連絡会で取り上げていく。

※受講生は全体としては80名ほど。3市1町からは12名

他市からの参加者も今後増える可能性はある。（協議会が無い御所市等から）

○その他

葛城市社会福祉協議会よりイベント（マルシェ）の案内

「MANA マルシェ in ゆうあいステーション」

日時：10/21(土).22(日) 10:00~16:00

場所：ゆうあいステーション

子どもから高齢者まで全世代を対象にした企画、各事業所の出店参加を募っている。

（ハンドメイド作品、野菜の販売、ゲーム・模擬店、相談コーナーなどを想定）

運営はイベント会社に委託する。

○次回部会開催

日時：10/17（火）10:00～

場所：大和高田市総合福祉会館（ゆうゆうセンター）2階会議室